

被災を越えた経験から、未来の地区防災・まちづくりを拓く

主催 FUT まちづくりデザインセンター 共催 三国コミュニティセンター

概要

東日本大震災や近年の災害が示すように、自然災害の発生により、大切な日常が奪われ、様々なコミュニティが分裂されます。しかし、その一方で、このような災害は、私たちに「災害大国日本でどのように生きていくか」「災害を踏まえてどのような地域を築いていくか」という根源的な問いを与えます。この様な背景のもと、被災体験からの、未来のまちづくり、地域づくり、人づくりを考える講座を開催します。

東日本大震災で一命を取り留め、その後に物理的には再建が難しい地区に、再び人が集える新しいコミュニティを創り続けている只野氏、人為的災害である電車事故という災害を乗り越え、その後に古民家を再生しながら、地域課題を考えて新たな人のつながりを生み出している小椋氏から話題を行います。彼らの話題は、「失われたもの」に焦点を当てるのではなく、「これから創り出せるもの」へと視点を変える重要性を示唆しています。そして、災害からの「復興」は、ただ元の状態に戻すことではなく、これまでの地域や地区が持っていた良い部分を継承しつつも、より強く、これからの新しい形のまちづくり、地域づくりを創るヒントを得て、これからの地域防災まちづくりや事前復興まちづくりを考える機会を提供します。

開催日時 2026 年 2 月 8 日（日）10:00 から 12:00（予定）

開催場所 坂井市・三国コミュニティセンター（〒913-0047 福井県坂井市三国町神明 1 丁目 4 番 20 号）

※選挙が開催される場合は会場が変更となります。

選挙の場合：みくに未来センター（〒913-0042 福井県坂井市三国町中央一丁目 5 番 1 号）

話題提供者

小椋 聡 コトノデザイン（JR 福知山線脱線事故 2 両目乗客）

只野哲也 一般社団法人 Team 大川・未来を拓くネットワーク（東日本大震災大川小学校）

佐藤秀明 一般社団法人 Team 大川・未来を拓くネットワーク（東日本大震災大川小学校）

竹田周平 福井工業大学 教授（FUT まちづくりデザインセンター）

内容 オープニング

話題提供 1（小椋聡） 及び 話題提供 2（只野哲也）

パネルディスカッション（小椋聡、只野哲也、佐藤秀明、竹田周平）

申込み 参加費無料 定員 80 名 ※2/6 までに申込みください。

下記リンク or 右 QR コードから申込みください

申込みサイト（Google フォーム）

<https://forms.gle/pCnJ3k7oNQVvgVci9>



申込み用 QR コード